



2027年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月9日

上場会社名 三光合成株式会社 上場取引所 東
コード番号 7888 URL <https://www.sankogosei.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久住アーメン
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 芹川明 TEL 0763-52-7105
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年5月期第1四半期の連結業績（2026年6月1日～2026年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年5月期第1四半期	24,717	10.2	1,346	13.1	1,070	7.5	685	△3.3
2026年5月期第1四半期	22,421	5.0	1,190	16.8	995	20.3	708	5.3

(注) 包括利益 2027年5月期第1四半期 820百万円 (△29.9%) 2026年5月期第1四半期 1,171百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年5月期第1四半期	22.50	—
2026年5月期第1四半期	23.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年5月期第1四半期	91,207	35,785	38.5
2026年5月期	88,363	35,391	39.3

(参考) 自己資本 2027年5月期第1四半期 35,106百万円 2026年5月期 34,731百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年5月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2027年5月期	—				
2027年5月期（予想）		16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年5月期の連結業績予想（2026年6月1日～2027年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	105,000	7.2	7,900	11.4	7,100	11.8	4,500	493.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年5月期1Q	30,688,569株	2026年5月期	30,688,569株
② 期末自己株式数	2027年5月期1Q	204,806株	2026年5月期	204,806株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年5月期1Q	30,483,763株	2026年5月期1Q	30,483,763株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善等の効果により緩やかな回復基調にあります。中東情勢の緊迫化によるエネルギー価格の上昇や米国の関税政策の影響、金利・為替の変動など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

この様な状況のもと、当社グループでは前連結会計年度に引き続き、付加価値の高い製品の受注と生産体制の整備を強化し、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は24,717百万円（前年同期比10.2%増）となり、利益面におきましては、営業利益は1,346百万円（前年同期比13.1%増）、経常利益は1,070百万円（前年同期比7.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は685百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

金型は減収となりましたが、車両用内外装部品及び家電その他の部品の増収により、売上高は8,584百万円（前年同期比9.8%増）、セグメント利益は1,255百万円（前年同期比16.3%増）となりました。

② 欧州

金型は減収となりましたが、車両用内外装部品の増収により、売上高は2,561百万円（前年同期比4.8%増）、セグメント損失は222百万円（前年同期はセグメント損失79百万円）となりました。

③ アジア

車両用内外装部品及び金型の増収により、売上高は8,127百万円（前年同期比8.3%増）、セグメント利益は246百万円（前年同期比28.4%増）となりました。

④ 北米

車両用内外装部品及び金型の増収により、売上高は5,444百万円（前年同期比17.0%増）、セグメント利益は264百万円（前年同期比63.5%増）となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)	
		売上高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
成形品	情報・通信機器	1,567	△2.9
	車両	18,373	13.6
	家電その他	1,476	△2.6
成形品計		21,417	10.9
金型		3,300	5.9
合計		24,717	10.2

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、91,207百万円（前連結会計年度末比2,843百万円増）となりました。これは、現金及び預金が1,924百万円並びに有形固定資産が671百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、55,421百万円（前連結会計年度末比2,450百万円増）となりました。これは、長期借入金（1年内含む）が5,251百万円及び電子記録債務が352百万円それぞれ増加し、短期借入金が1,199百万円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、35,785百万円（前連結会計年度末比393百万円増）となりました。これは、利益剰余金が259百万円及び為替換算調整勘定が144百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2026年7月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,955	16,879
電子記録債権	958	1,156
売掛金	18,317	18,109
商品及び製品	2,467	2,398
仕掛品	3,568	3,918
原材料及び貯蔵品	2,406	2,459
その他	3,808	3,714
流動資産合計	46,481	48,636
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,990	13,200
機械装置及び運搬具（純額）	13,871	14,344
工具、器具及び備品（純額）	2,748	2,738
土地	6,849	6,856
建設仮勘定	2,527	2,518
有形固定資産合計	38,987	39,659
無形固定資産		
その他	596	593
無形固定資産合計	596	593
投資その他の資産		
投資有価証券	3	4
繰延税金資産	139	142
退職給付に係る資産	1,880	1,927
その他	274	243
投資その他の資産合計	2,298	2,317
固定資産合計	41,881	42,570
資産合計	88,363	91,207

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	1,926	2,278
買掛金	10,112	9,673
短期借入金	1,727	528
1年内返済予定の長期借入金	4,019	4,186
リース債務	1,624	1,616
未払法人税等	817	475
賞与引当金	193	150
役員賞与引当金	92	—
和解関連費用引当金	3,599	—
その他	7,002	9,794
流動負債合計	31,114	28,704
固定負債		
長期借入金	16,477	21,561
リース債務	3,614	3,437
繰延税金負債	891	859
役員退職慰労引当金	16	16
退職給付に係る負債	434	441
その他	421	399
固定負債合計	21,856	26,717
負債合計	52,971	55,421
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,008	4,008
資本剰余金	4,072	4,072
利益剰余金	21,585	21,844
自己株式	△43	△43
株主資本合計	29,623	29,882
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2	△2
退職給付に係る調整累計額	1,096	1,067
為替換算調整勘定	4,014	4,158
その他の包括利益累計額合計	5,108	5,224
非支配株主持分	660	678
純資産合計	35,391	35,785
負債純資産合計	88,363	91,207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
売上高	22,421	24,717
売上原価	18,968	20,850
売上総利益	3,453	3,867
販売費及び一般管理費	2,262	2,520
営業利益	1,190	1,346
営業外収益		
受取利息	15	19
受取配当金	1	0
為替差益	67	—
受取賃貸料	16	14
スクラップ売却益	15	21
その他	6	24
営業外収益合計	122	81
営業外費用		
支払利息	93	185
為替差損	—	20
デリバティブ損失	217	36
支払手数料	3	107
その他	4	9
営業外費用合計	317	358
経常利益	995	1,070
特別利益		
固定資産売却益	1	0
国庫補助金	—	8
特別利益合計	1	8
特別損失		
固定資産売却損	2	3
固定資産除却損	12	12
固定資産圧縮損	—	8
特別損失合計	14	24
税金等調整前四半期純利益	982	1,054
法人税等	257	348
四半期純利益	725	705
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	19
親会社株主に帰属する四半期純利益	708	685

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
四半期純利益	725	705
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	0
為替換算調整勘定	422	143
退職給付に係る調整額	21	△28
その他の包括利益合計	445	114
四半期包括利益	1,171	820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,147	801
非支配株主に係る四半期包括利益	23	18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結子会社において、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

1 シンジケーション・コミットメントライン契約

グループ経営の安定化を図るため、機動的かつ安定的な資金調達を可能とすることを目的として、シンジケーション・コミットメントライン契約を締結しております。

この契約に基づく借入未実行残高等は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2026年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年8月31日)
コミットメントラインの総額	6,000百万円	7,800百万円
借入実行残高	1,200	1,800
差引額	4,800	6,000

2 財務制限条項

「1」の契約には下記の財務制限条項等が付されており、特定の条項に抵触した場合、その条項に該当する借入先に対し借入金を一括返済することになっております。

- ① 2026年5月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における連結貸借対照表に記載される純資産の部の合計金額を、直近の事業年度末日における連結貸借対照表に記載される純資産の部の合計金額の75%に相当する金額以上に維持すること。
- ② 2026年5月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における連結損益計算書に記載される営業損益を2回連続して損失としないこと。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)
減価償却費	1,077百万円	1,195百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 (注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,820	2,445	7,501	4,654	22,421	—	22,421
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,034	—	56	1	1,092	△1,092	—
計	8,854	2,445	7,558	4,655	23,513	△1,092	22,421
セグメント利益又は損失(△)	1,079	△79	191	161	1,353	△162	1,190

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去23百万円及び各報告セグメントに
配分していない全社費用△186百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年6月1日 至 2026年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 (注) 2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,584	2,561	8,127	5,444	24,717	—	24,717
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,037	—	24	2	1,064	△1,064	—
計	9,622	2,561	8,151	5,446	25,782	△1,064	24,717
セグメント利益又は損失 (△)	1,255	△222	246	264	1,544	△197	1,346

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去△8百万円及び各報告セグメントに
配分していない全社費用△189百万円であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				計
	日本	欧州	アジア	北米	
成形品事業					
情報・通信機器	950	—	663	—	1,613
車両	4,111	2,050	5,496	4,518	16,176
家電その他	476	82	928	28	1,515
成形品事業計	5,538	2,133	7,088	4,546	19,305
金型事業	2,282	312	375	107	3,077
顧客との契約から生じる収益	7,820	2,445	7,464	4,654	22,383
その他の収益	—	—	37	—	37
外部顧客への売上高	7,820	2,445	7,501	4,654	22,421

当第1四半期連結累計期間(自 2026年6月1日 至 2026年8月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				計
	日本	欧州	アジア	北米	
成形品事業					
情報・通信機器	1,030	—	537	—	1,567
車両	4,983	2,523	6,246	4,619	18,373
家電その他	664	24	770	16	1,476
成形品事業計	6,678	2,548	7,554	4,635	21,417
金型事業	1,905	13	556	809	3,284
顧客との契約から生じる収益	8,584	2,561	8,111	5,444	24,701
その他の収益	—	—	16	—	16
外部顧客への売上高	8,584	2,561	8,127	5,444	24,717